

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	GAVIアライアンス拠出金(任意拠出金)		担当部局庁	国際協力局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度開始		担当課室	地球規模課題総括課		課長 松浦 博司		
会計区分	一般会計		施策名	VII-3 国際機関を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3項		関係する計画、通知等	GAVIアライアンスとの拠出にかかる覚書				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	GAVIアライアンス(以下、GAVI)は、予防接種率を向上させることにより子どもたちの命と人々の健康を守ることを目的として2000年に設立。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	1. 61カ国の開発途上国を対象とし、同途上国政府による以下の取組を支援。 (ア) (5価ワクチン:ジフテリア、破傷風、百日咳、B型肝炎、インフルエンザ菌b型(Hib)、黄熱病、麻疹) (イ) 普及の遅れているワクチンおよび新型ワクチン(肺炎球菌、ロタウイルス)の普及支援 (ウ) 予防接種普及を効果的に行うための保健システム強化(2006年より) (エ) 国家の予防接種プログラムの予算の安定性及び持続性の向上のための取組。 2. ワクチン市場への介入(供給・価格の低下等)。 3. 長期的かつ計画的に官民の資金を確保するため、革新的な資金調達メカニズムを含む取組の実施(IFFIやAMC等)							
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☒ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	—	—	—	832	762	
		繰越し等	—	—	—	—		
		計	—	—	—	832	762	
		執行額						
	執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (2015年度)
	GAVIによる直接的な支援により、救われた人の数	成果実績	万人	340	535	582	982	
		達成度	%	35	54	59		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	GAVIにより予防接種を受けた人の数(2000年からの累計)	活動実績 (当初見込み)	百万人	213	257	288	—	
						()	()	
単位当たりコスト	89(円/人)		算出根拠	総プログラム支出額/予防接種を受けた人数				
平成23年度 (単位:千円) 予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	GAVIアライアンス拠出金	831,957	761,661					
計	831,957	761,661						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	費用対効果の高い予防接種を安価に供給するための包括的取組を実施しているGAVIへの拠出を通じて期待される主な効果は以下3点。 (1) GAVIの取組により、MDGsの達成期限である2015年までに400万人の命が救われることが推定(これまでにGAVIの支援を通じて救われた命は582万人)。GAVIへの拠出を通じて、MDGs4及び5の達成に貢献。(2) MDG4及び5の成果達成状況をモニタリング、国民や国際社会に対して、目に見える成果をアピール可能。(3) 2011年5月に開催されたG8ドーヴィル・サミットの首脳宣言においても、GAVIの重要性に関する文言が盛り込まれる等重視されており、GAVIへの拠出を継続することにより我が国の国際的プレゼンスを確保。		
予算監視・効率化チームの所見			
	拠出額減額		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			